

令和元年度「市民アンケート」調査実施概要

1 調査の目的

市民と協働のまちづくりを推進するため、市民の多様な意識や要望を把握し市政に反映させる。また今後の政策の基礎資料とする。

2 調査

(1) 調査実施期間

令和元年10月1日を基準日とし11月中旬から12月10日にかけて実施する。

(2) 調査対象

平成31年4月1日現在、満15歳以上の住民基本台帳に登録されている市民

(3) 調査対象者数

5,000人

(4) 調査対象者の抽出方法

住民基本台帳より無作為に抽出

(5) 調査項目

①「住みやすさ」(自由意見をAI分析)

②「まちづくり」各課の質問

各課より提出された設問(ひとつの課につき2~3問)を協議し選定する。

今後の施策に活かせる内容、市民にとって分かりやすく答えやすい内容とする。

(6) 設問数

31問(参考:H28→56問)

(7) 質問形式

複数の選択肢提示による選択形式及び自由意見

(8) 調査票の配布・回収方法

配布はメール便(ゆうメール)、回収は郵送で行う。

Webでの回答も選択できるようにする。

3 集計・分析方法

(1) 「住みやすさ」

自由記述部分の言語処理記述(AI)と質問ごとにクロス集計を行う。

(2) 「各事業の質問」

質問ごとに単純集計と基本項目によるクロス集計を行う。(集計は職員が行う。)

4 調査のまとめ

(1) 「住みやすさ」

集計結果を分析し課題を可視化するとともに、優先すべき課題を構造的に捉える。

(2) 「各事業の質問」

集計結果を分析し、基本的説明を加えた調査報告書を作成する。

5 結果の公表

集計結果は、「広報まえばし」や市ホームページに掲載する。